



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

新 TV-CM

岡田准一さんが大型 LED ディスプレイを背景にバーチャル撮影 ”保険の進化”への挑戦を表現

「未来に挑む保険」篇 (15 秒、30 秒)

2023 年 1 月 1 日 (日) から全国で放映

2022 年 12 月 29 日

MS&AD インシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介 以下：あいおいニッセイ同和損保）は、イメージキャラクターの岡田准一さんが出演する新 TV-CM「未来に挑む保険」篇（15 秒、30 秒）を 2023 年 1 月 1 日（日）から全国で放映します。



新 TV-CM「未来に挑む保険」篇より

未知のリスクや社会・地域課題と向き合いながら保険商品やサービスを進化させ、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していく「CSV×DX（シーエスブイ バイ ディーエックス）※」というコンセプトのもと、事故を未然に防ぐ、事故の影響を減らし回復を支援するという新たな価値を加えた「テレマティクス自動車保険」を生み出すなど、「保険にこそ進化が必要」と考える、あいおいニッセイ同和損保の意思を伝えています。岡田さんの力強い表情やナレーションとタイポグラフィで表現したキーワードを交互に映し出し、走行データから危険な道路を把握して安全に繋げること、安全運転を促すことによって CO2 排出量を減らして環境を守ることなど、ひとつの挑戦を次の可能性へ繋げより良い未来を目指していくという姿勢を表現しています。

※CSV：Creating Shared Value（社会との共通価値の創造）

DX：DX: Digital Transformation（データやデジタルを活用し、価値提供を変革させること）

■TV-CM 概要

タイトル	「未来に挑む」篇（15 秒、30 秒）
出演	岡田准一
放映開始日	2023 年 1 月 1 日（日）
放映地域	全国
動画公開 URL	https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/cm/

■ストーリーと見どころ

夜明けの美しい空やクルマが行き交う道路、通学途中の子どもが歩く横断歩道、そして人々が穏やかに過ごす日常の光景など、さまざまなシチュエーションを描いた映像と岡田さんの力強いナレーションを組み合わせ、“保険の進化で目指す未来”をお伝えしています。一滴の雫が水面に広がっていく波紋は挑戦から広がる可能性を、保険を進化させよりよい未来に挑むあいおいニッセイ同和損保のゲームチェンジャーとしての意思を表現しています。

TV-CM の舞台は街や自然の中ですが、岡田さんの出演シーンはすべて屋内スタジオで撮影されていることも注目のポイントです。高画質な大型 LED ディスプレイに投影する映像の前で演技を行う“バーチャルプロダクション撮影”は、一般的な背景合成による撮影と比べ、その場に居合わせているかのような臨場感を味わえることが大きな特長で、岡田さんの演技がよりリアルで完成度の高いものとなっています。

■撮影エピソード

バーチャルプロダクション撮影用の大型 LED ディスプレイに興味津々の岡田さん

ブラウンのスーツ姿でスタジオ入りした岡田さんは、テスト映像を確認しながら打ち合わせを行うと、幅 12 メートル、高さ 4 メートルを超える LED ディスプレイが用意された撮影現場に移動。美しい空や湖水など、頭上やサイドまで自身を包み込むように投影される映像にも興味津々で、「どこの景色ですか？」「ポイントはどやって合わせるの？」とスタッフに質問していました。湖は富士五湖の一つである本栖湖、雲海は富士山で撮影されていること、そして技術面の回答を得ると納得の表情でカメラの前へ。背景に湖が映し出されると湖上の散歩を楽しむようにゆっくりと歩き、時折ディスプレイに向かって手をかざしながら、照明と調和した自然な色合いに感心していました。

リアルとバーチャルが混在する撮影も完璧！臨場感たっぷりの演技に拍手喝采

スーツ姿のまま山を登るシーンでは、ちょっとユニークな設定に「超人的だね（笑）」と苦笑いを見せていた岡田さんですが、本番でカメラが回ると表情は一変。ハアハアと軽く息をつきながら一步一步踏みしめるように足を進めます。臨場感たっぷりの演技を監督が絶賛すると、「山に来た感じ、出し過ぎた？（笑）」とニコリ。

横断歩道を渡るシーンは、事前に撮影したバーチャル映像だけでなくランドセルを背負った 2 人の小学生も一緒に演技を行う難しい撮影となりましたが、綿密にタイミングを確認してから撮影に臨んだ岡田さんは、すれ違う子どもたちの小さな隙間を縫うようにかわすスムーズなアクションで周囲を圧倒しました。

■岡田准一さんインタビュー

——新CMの撮影を終えた感想と、とくに注目してほしいポイントをお聞かせください。

岡田さん 「とってもカッコよく撮っていただいて、ありがたい限りですね（笑）。あとLEDディスプレイ（を背景に用いた撮影）は、あまり日本ではなかったというか…今後増えていくであろう最先端な撮影をさせていただきました。本当にロケに行っていたらどれぐらい時間かかるんだろう？と思いましたが、すごく早く撮り終わっちゃいましたね。すごいなって思っています」

——LEDディスプレイに映る映像で印象に残っている場面や、LEDにまつわる思い出を教えてください。

岡田さん 「ライブとかやっていたので、大きいLEDを背景に踊る経験をしたことがあるんですけど…『本当にそこにいるんじゃないか』っていうようなLEDは初めてかもしれない。その場に立って見たんですけど、本当に湖にいるかのような旅行気分が味わえたっていうのもありますね」

——2023年の抱負をお聞かせください。

岡田さん 「CMもそうだったんですけど、“挑戦”というのを今年のテーマにしていました。自分の中で“挑戦”できた一年だったと思っています。そして、2023年以降、自分の人生の中で年齢も重ねてきていて…きっと皆さんが目にしていただくのはちょっと先になると思いますけど、今年から仕込んでいることがたくさんあって、それがどんどん実になっていくように挑戦していこうかなと思っています。見ていただくのはだいぶ先なので、『だいぶ早めに言うやん』って思われているかもしれないですけど。そういう“自分なりのチャレンジ”みたいなのは、年齢を重ねた今だからできるやり方をしている最中ですね。なので、今回みたいに“挑戦”と言っていたくと今の自分とフィットすると思います」

■CSV×DX（シーエスバイ パイ ディーエックス）について



まだ誰も知らない安心を、ともに。

当社は、CSV×DXのコンセプトのもと、これからも未知のリスクや社会・地域課題と向き合い、それらを解決する保険商品や新たなサービスを国内外のあらゆる事業を通じて生み出すことによって、安全・安心で快適な、新しい社会の創造により、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける会社を目指していきます。

あいおいニッセイ同和損保 ホームページ <https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

